

フレッシュ名曲コンサート

一度は聴きたい

# チャイコフスキー 名曲選



PASSIONATEな美神が舞い降りる

**松本 蘭**が贈る  
ヴァイオリン協奏曲



指揮 **マルク・ゴレンシュテイン**

ウィーンからはばたく若き才能

**安部まりあ**が挑む  
ピアノ協奏曲 第1番

2010年東京音楽コンクールピアノ部門 第1位および聴衆賞



管弦楽 **東京交響楽団**

2015年1月30日(金) 19:00 (18:00開場) 東京芸術劇場 コンサートホール

チケット発売日/9月11日(木)友の会、9月18日(木)一般

チケット  
料金

S席	一般 4,000円	友の会 3,500円
A席	一般 3,000円	友の会 2,500円
B席	一般 2,000円	友の会 1,500円

※学生割引(B席のみ1,000円)としまみらいチケットセンターのみ取扱い  
学生証提示、郵送不可 ※未就学児入場不可

◆プレイガイド

- ・としまみらいチケットセンター03-3590-5321  
(午前8:30~午後9:30)  
※偶数月第3月曜日は午後5:00まで  
※ホームページからお申し込みできます。<http://www.toshima-mirai.jp/>
- ・東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296  
(午前10:00~午後7:00)
- ・チケットぴあ(Pコード240-162) 0570-02-9999
- ・イープラス

主催：公益財団法人としま未来文化財団・公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館)

企画協力：東京オーケストラ事業協同組合 協力：ロシア文化フェスティバル日本組織委員会



# チャイコフスキー名曲選

ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35

ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23

弦楽セレナード ハ長調 作品48 第1楽章 ほか

※曲目・曲順は変更となる場合がございます。



## 指揮:マルク・ゴレンシュテイン

オデッサ生まれ。ストリャルスキー音楽学校でヴァイオリンの勉強を始める。キシニョフ音楽院の学生時代に市立交響楽団のコンサートマスターを務め、ヴァイオリニストとしてはポリショイ劇場オーケストラ、ソ連国立交響楽団と共演。その後ノボシビルスク音楽院で指揮の勉強を始め、学生時代にロシア指揮コンクール入賞。1985年にブダペスト交響楽団首席指揮者に任命され、批評家に「ハンガリーの主要な指揮者の一人となった」と言わしめた。ブダペストにおいて3シーズン中に100を超える演奏会を行い、1989年に韓国・釜山交響楽団首席指揮者に就任。1993年にロシア交響楽団のトップの座を得たのちは、様々な都市から若い演奏家を招き、世界各国でのツアー公演を成功させる。2002年に国立アカデミー交響楽団芸術監督・主席指揮者に就任。2011年には、同交響楽団にとって14年ぶりとなる日本公演を行った。



## ヴァイオリン:松本 蘭

桐朋学園大学音楽学部卒業後、同大学研究科修了。才能教育よりヴァイオリンを始め、徳永二男氏に師事。第6回大阪国際音楽コンクール第1位ほか、数々のコンクールに入賞。06年より「高嶋ちさ子12人のヴァイオリニスト」のメンバーとして3年間の活動を経たのち、ソロ活動を開始。09年8月にアルバム「蘭ing」(ワーナーミュージック・ジャパン)にてCDデビューを果たす。発売前に先行配信されたiTunes 限定の先行セレクトバージョンは、クラシックチャートにて1位を獲得。第41回09年度ミス日本グランプリ決定コンテストにて、ミス日本「ミス着物」を受賞。東京交響楽団、京都市交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団などのオーケストラや、音楽プロデューサー・井上鑑、津軽三味線・吉田兄弟、編集工学者・松岡正剛や歌手で俳優の寺尾聰、歌舞伎俳優の市川染五郎など、クラシックの枠にとどまらず様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションも数多い。14年7月、国際交流基金の助成を受け、日本スペイン交流400周年記念コンサートをマドリッド、クエンカ、アビラにて開催。現在はテレビ番組のテーマ音楽を担当するなどの作曲活動や、メディアへの出演、国際交流活動、そして幅広い年齢層を対象としたアウトリーチ活動をライフワークとして全国各地で積極的に行うなど、多彩な活動が目ざされている。



## ピアノ:安部まりあ

1988年、長崎県出身。上野学園大学演奏家コース及び専攻科卒業後、文化庁新人芸術家海外研修生としてウィーン国立音楽大学に留学し卒業、現在ベルリン芸術大学に在籍中。2008年マリア・カナルス国際コンクール審査員満場一致のメダル受賞。2009年第78回日本音楽コンクール入選。2010年第8回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞。日本シヨパン協会例会、日本音楽コンクール入賞者シリーズ、東京文化会館主催モーニングコンサート等、海外では、ウィーン楽友協会、ウィーンコンツェルトハウスにて演奏。様々なコンサート活動を行っている。これまでに、東響、東京フィル、日本フィル、都響、新日本フィル等オーケストラと共演。これまでに、横山幸雄、田部京子、宮本玲奈、ミハエル・クリストの各氏に師事。現在マルクス・グロー氏の元ざらなる研鑽をつむ。



## 管弦楽:東京交響楽団

1946年東宝交響楽団として創立、1951年に東京交響楽団に改称し現在に至る。2014年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第3代音楽監督に就任。正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にクシシュトフ・ウルバンスキ、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スターン、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞している。川崎市のフランチャイズオーケストラ、新潟市の準フランチャイズオーケストラ、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とはパートナーシップ協定を結び、活動の場を拡げている。教育面でも「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」が注目を集めている。新国立劇場ではレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演も数多く行っており、これまでに53都市71公演を行っている。

©N. Ikegami

Петр Ильич Чайковский